

14133 日本語学Ⅰ Japanese Linguistics I			3年次～ 前期 2単位
担当者	猿田 知之	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関 連 資 格	日本語(E・P e・P c・C)
サブタイトル	日本語を再考する		
授業内容 ・ ねらい	努力目標:近隣の言語(中国語・韓国語)と比較対照しながら、母語としての日本語への理解を深める。		
授業計画	1回. 人類と言葉 2回. 母語習得と外国語 3回. 日本語学と言語学の関係 4回. 日本語の成立 5回. 日本語の系統論と類型論 6回. 日本語の音声と音声訓練 7回. 音素と音韻体系 8回. 日本語の音韻史(古代) 9回. 日本語の音韻史(近代) 10回. 日本語アクセントと各言語のアクセント 11回. 共通語アクセントの特色 12回. 語とは何か 13回. 語の構成と分析 14回. 漢字の形・音・義 15回. 漢字と日本語		
教科書 参考書	教) 鈴木一彦編『概説日本語学』(明治書院)		
評価方法	試験成績を主とし、出席率を加味する。		
事前準備学習 履修条件等	事前に次回講義に必要な事項を知らせ、辞書での参照を指示する。		